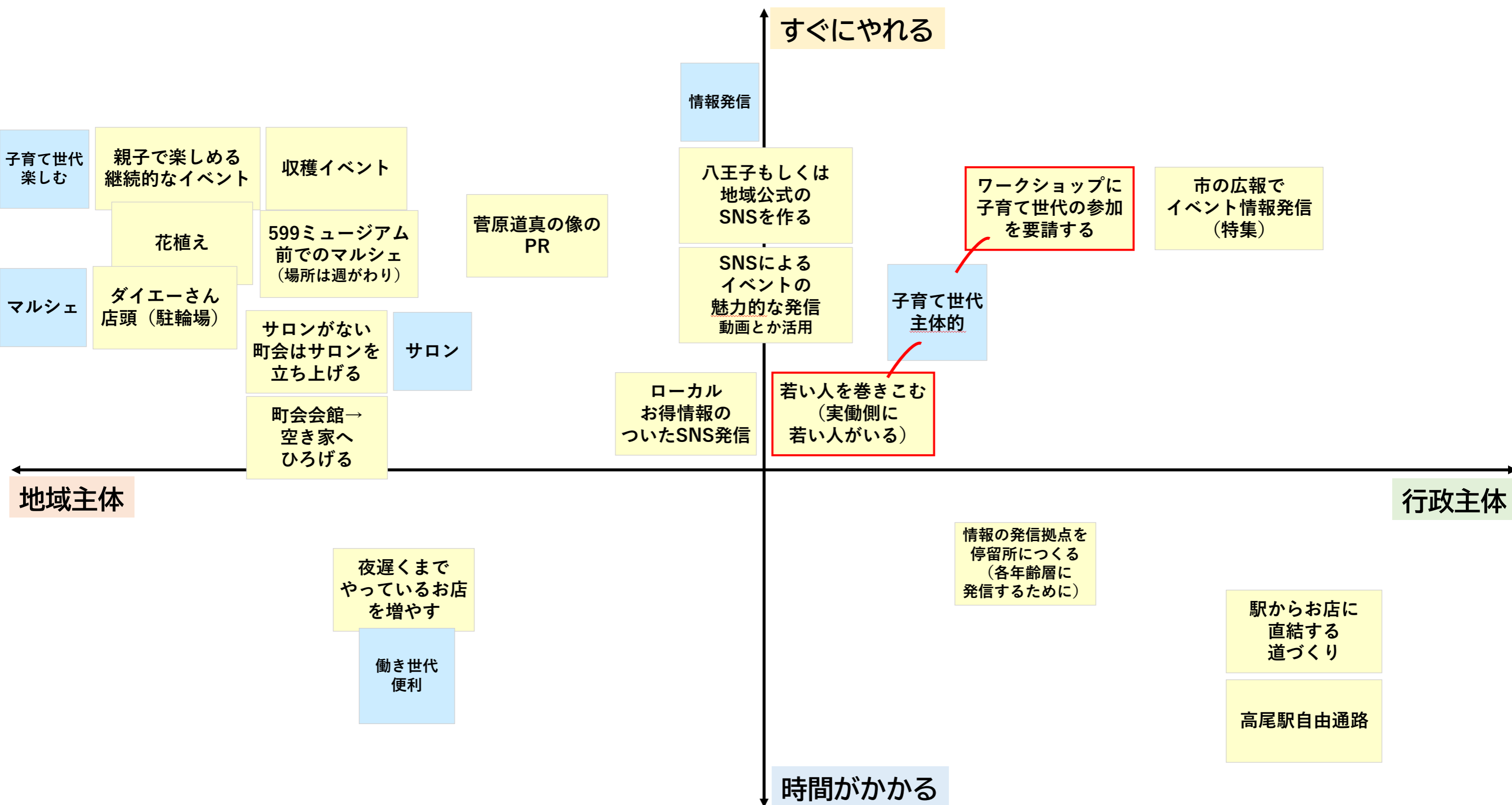


ありたい姿

若い人がつくる街で 高齢者も参加できる街づくり

想い

若い人(子育て世代)が、地域の魅力を知る・体験する機会を増やして、今後のまちづくりに主体的に取り組んでほしい。高齢者も一緒にまちづくりに参加して、地域の良さをつなぎ、より魅力あるまちへ。



ネットワーク

サロンを拠点にした地域づくり

空き家を活用したサロン

防災

団体どうしの連携

マルシェ (地産地消)

高尾山のそばを地産地消遊休地活用

姉妹都市の物品と中心に地産地消の物品を扱うマルシェ

猫グッズ (手ぬぐいの販売)

ご近所づきあいの衰退

参加して面白い老人会活動

子ども会への参加・結成数を増やす

高齢者だけでなく子どもたちのことも考えていかないと

コミュニケーションの場

コミュニケーションの場がどこかわからない

PTA活動が終わっても地域に関われるしくみ

空き家活用

空き家を活用し老いも若きも集えるサロンネットワークづくり

観光の面でも空き家活用

防災・連携

地域防災を考えた街づくり

旧町役場を防災拠点とする街づくり

ハザードマップの説明会を市が中心になり小さな区分ごとに行ってくれたら良い。町会に入っていない人は情報量が少なくハザードマップをあまり見ない人が多い感じがする。急ぐ事はないが少しずつ、町会に入っている・いないに関わらず、住んでいる人に分かってもらえたら成功。コミュニケーションが進み町会に入ってもらえるかも

みんなが利用できるハザードマップ

自然災害の情報共有が大切

地域内の団体の連携

浅川地区の防災拠点を作る

浅川地区全体の事を考えた街づくり (陵南・浅川に分断しない)

情報共有の場としての地域サロン

情報を共有化する場があるといい

若い人

若い人に魅力あるまちまちづくり

SNSの上手な活用

おしゃれなお店だけ来ても若い人は来ない

八王子駅北口から外へ出て2階部分をもう少し延長し、使い方を広げられたら良い
2階部分は信号がないので歩きやすいし、ポイントごとに地上におちる階段を設置したり、ダイレクトにビルに入れたりしたら便利→長期的な構想に基づいて!

買い物しやすい回遊性 (2階デッキの延伸)

誰でも気軽に定期実施

花いっぱい運動

スポーツイベント

多世代交流

子育て世代と他の世代が交流できる

農作物をみんなで収穫

保護猫活動支援

情報発信

バス停を活用した情報発信

地球温暖化が進んで行く中で駅のロータリーで四方から見る事ができる所に時計を設置 (気温や湿度、危険情報等も知ることができると良い) 特に重要な危険な事は色の変化だったりしたらわかりやすい